

ご回答の前に、必ずご一読ください。

## 2024 年度留学生受入れにかかる意識調査 回答要領

### 目 次

<b>1. 調査概要</b> .....	<b>2</b>
(1) 目的	
(2) 調査対象	
(3) 調査期間	
(4) 前提条件	
(5) 回答方法	
(6) 回答単位	
(7) お問い合わせ	
(8) その他	
<b>2. 回答手順</b> .....	<b>3</b>
(1) アンケート項目の確認	
(2) 回答の準備・下書き	
(3) アンケートフォームへのアクセス	
(4) 回答の入力	
(5) 入力内容の確認	
(6) 回答完了・受付確認メール	
<b>3. アンケート項目（調査票）</b> .....	<b>4</b>
(1) アンケートの構成.....	4
(2) アンケート項目（調査票） .....	5
<b>4. Q&amp;A</b> .....	<b>16</b>

2025 年 1 月

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）

※本調査は、独立行政法人日本学生支援機構が株式会社ベネッセコーポレーションへ委託して実施しています。

## 1. 調査概要

- (1) 目的 学部への留学生受入れに対する大学のニーズ、入試、英語コースの状況等、受入れにかかる現況と課題の把握
- ※本調査では、貴学の国際担当理事・副学長もしくは国際関係担当部長を中心に、貴学における留学生受入れ方針等の策定に携わる立場の方の見解を伺いたい内容がございます。本依頼を受領いただいた各ご担当におかれましては、内容をご確認の上、お手数ですが然るべきご回答者に依頼していただきますようお願いいたします。
- (2) 調査対象 2023（令和5）年度外国人留学生在籍状況調査において、大学学部に私費外国人留学生の在籍ありと報告のあった大学
- (3) 調査期間 2025年1月14日（火曜日）～2025年2月7日（金曜日）
- (4) 前提条件 2024年5月1日時点における、学部正規課程（学位取得を目的として在籍している）の私費外国人留学生についてのみご回答ください。  
【本アンケートにおける「私費外国人留学生」の定義】  
学部正規課程（学位取得を目的として在籍している）の私費外国人留学生のうち、次の①～③を全て満たす学生  
①在留資格「留学」で学部正規課程に在籍している  
②日本国政府または外国政府の奨学金を受けていない（※）  
③大学間交流協定に基づく交換留学生ではない学生  
※留学生受入れ促進プログラム（文部科学省外国人留学生学習奨励費）を受けている私費外国人留学生は調査対象に含めてください。
- (5) 回答方法 アンケート調査（オンライン方式）  
※アンケートフォームのURLは3ページをご確認ください。
- (6) 回答単位 学部・学科ごとに留学生受入れ方針が異なるためご回答の取りまとめが困難な場合には、学部・学科単位でご回答いただいてもかまいません。
- (7) お問い合わせ 「JASSO 留学生受入れにかかる意識調査 お問い合わせ窓口」  
（受託者：株式会社ベネッセコーポレーション）  
メールアドレス：JASSO-24survey-inquiries@mail.benesse.co.jp  
電話番号：0120-355078  
（上記調査期間中の土日祝を除く平日9時～17時／通話料無料）
- (8) その他 本調査の「依頼文」及び「回答要領」につきましては、「アンケートフォームの冒頭（URLは3ページ参照）」や「日本留学情報サイト（※）」にPDF形式で掲載していますので、必要に応じてダウンロードのうえご利用いただけます。  
※日本情報留学サイト上での掲載箇所  
<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/>  
HOME > 教育機関関係者の方へ

## 2. 回答手順

### (1) アンケート項目の確認

- ・4ページ～15ページに調査票（アンケート項目）を掲載しています。
- ・原則として全学分をお取りまとめのうへでご回答いただきますが、学部・学科ごとに留学生受入れ方針が異なるためご回答の取りまとめが困難な場合には、学部・学科単位でご回答いただいてもかまいません。

### (2) 回答の準備・下書き

- ・セキュリティの関係上、アンケートフォームは回答画面を開いてから 24分後にタイムアウトします。
  - ・お手数をお掛けいたしますが、あらかじめ回答をご準備のうへ、アンケートフォームへ入力（転記）いただきますようお願いいたします。
- ※自由記述欄へ回答をコピー＆ペーストで入力できますので、あらかじめ回答をデータで用意いただくことをお勧めします

### (3) アンケートフォームへのアクセス

アンケートフォームの URL 及び推奨環境は次のとおりです。

[https://x.gd/JASSO\\_research](https://x.gd/JASSO_research)

#### 【推奨環境】

【PC】OS : Windows10 以上、macOS X 10.5 以上

ブラウザ : Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox、Safari（それぞれ最新バージョン推奨）

### (4) 回答の入力

#### 【留意点】

- ・回答時は必ず、画面の上から順にご入力ください。
- ・回答入力中の中断、一時保存はできません。
- ・タイムアウト等により入力が完了しなかった場合は、恐れ入りますが再入力をお願いいたします。

入力が完了しましたら、画面最下部にある「同意して入力結果を確認する」をクリックしてください。確認画面へ遷移します。

### (5) 入力内容の確認

#### 【留意点】

- ・回答完了・送信後の回答内容の確認や修正はできません。
- ・回答内容を保存する場合は、ブラウザの印刷ボタン等からこの画面を印刷または PDF ファイルで保存してください。

回答内容を修正する場合は「変更」をクリックします

入力内容に問題がなければ「次へ (完了画面)」をクリックしてください。

### (6) 回答完了・受付確認メール

(5) 入力内容の確認にて「次へ (完了画面)」をクリックすると回答完了です。

※アンケート内で入力いただいた回答担当者照会先メールアドレス宛に、確認メールを送信します。

### 3. アンケート項目（調査票）

#### （1）アンケートの構成

アンケートは次の3部で構成されています。

2024年5月1日時点での私費外国人留学生の受入れ有無により異なる設問を設定していますので、あらかじめ回答をご用意される場合には、設問の選択にご注意ください。

#### 第1部：基本情報の入力

- ・ 学校情報
- ・ 回答ご担当情報
- ・ 2024年5月1日現在の私費外国人留学生（学部生）の在籍状況 あり／なし

#### 第2部：第1部最後の設問への回答内容に応じた設問

私費外国人留学生（学部生）の在籍有無に応じた設問に回答いただきます。

##### 在籍「なし」校

- ・ 現状に関する設問
- ・ 今後の受入れ意向
  - ※私費外国人留学生の今後の受入れの意向有無とその理由についてお聞きします
  - ※私費外国人留学生の今後の受入れの意向がある場合について以下をお聞きします
    - ・ 日本国内在住者/海外からの直接受入れのいずれを重視されるか
    - ・ 受入れに際して注力する国・地域

##### 在籍「あり」校

- ・ 現状に関する設問
- ・ 海外からの受入れ状況
  - ↳ EJU・渡日不要の入試について
  - ↳ EJUスコアの利用について
  - ↳ 国内実施の入試について
  - ↳ 今後の受入れ予定について
  - ↳ 海外から直接受入れる場合に注力している国・地域
  - ↳ 海外から直接受入れる場合の現地高校等との協定について

#### 第3部：共通設問

- ・ 英語で学位を取得する学部・学科・コースについて
  - ※私費外国人留学生を対象としたものに限りませんので全大学にお聞きします
  - ※今後の増減の方針、課題、在籍者の日本語学習についてお聞きします
- ・ 日本語力が不十分な入学者を対象とした学部・学科・コースについて
  - ※私費外国人留学生を対象としたものに限りませんので全大学にお聞きします
- ・ 私費外国人留学生の受入れに対する全般的な課題について
  - ※リクルーティングの面、出願・入試の面、学業・生活サポートの面からの課題をお聞きします
- ・ 当機構の留学生事業に関するご意見について
  - ※外国人留学生受入れにかかる現場からのご意見をお聞かせください

## (2) アンケート項目 (調査票)

### 第1部：基本情報

【全員回答】貴学の学校情報を回答してください。

【必須】 貴学の所在地 (都道府県)	※アンケートフォームにてプルダウンで選択してください
【必須】 学校名	※アンケートフォームにてプルダウンで選択してください ※学校名がプルダウンに表示されない場合は、他のキャンパス 所在都道府県を選択し直してください。
任意 【学部・学科ごとに回答する場合のみ】 学部・学科名	※例：国際学部・国際日本学科 (全角 2,000 文字まで) ※全学分として回答する場合は空欄で回答してください

【全員回答】回答ご担当者の連絡先等

【必須】 回答担当部署名	※例：入試課／国際交流センター (全角 2,000 文字まで)
【必須】 回答担当者氏名	※例：国際 太郎 (全角 10 文字まで)
任意 【役職者のみ】回答担当者職位	※例：課長／センター長 (全角 2,000 文字まで)
【必須】 回答担当者照会先メールアドレス	※回答完了登録いただいた方には、メールで受付確認のお知らせをお送りしますので、必ずご記入ください。 (半角英数字・記号 80 文字まで)

注：回答ご担当者の連絡先等は、ご回答内容を確認させていただく場合の連絡先及び受付確認のお知らせメールの送信にのみ利用し、その他の目的には利用いたしません。

【全員回答】2024年5月1日時点での学部における私費外国人留学生 (学部生) の在籍状況

【必須】 学部における「私費外国人留学生」の在籍状況 (2024年5月1日現在)

(1つだけ選択)

在籍あり

在籍なし

「在籍なし」を選択した学校は、設問 1 (6 ページ) へ進んでください。

「在籍あり」を選択した学校は、設問 9 (8 ページ) へ進んでください。

第2部（学部における私費外国人留学生在籍なしと回答した学校）

**「私費外国人留学生」在籍なしと回答した学校は、設問1～設問8を回答してください。**

**【必須】 学部における「私費外国人留学生」在籍なしの理由**  
**設問 1**

**（該当するものをすべて選択）**

日本人学生のみでの定員確保ができていない       学内をグローバル化する必要がない  
 地域のグローバル化を進める必要がなく要請もない       受入れたいが学内の環境・体制が整わずできない  
 必要性は感じているがまだ学内での議論がなされていない       学生の応募がない  
 その他（      ）

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください（全角 2,000 文字まで）

**【必須】 学部における「私費外国人留学生」今後の受入れ意向の有無**  
**設問 2**

**（1つだけ選択）**

受入れ意向あり     受入れ意向なし     未定

次の設問 3-1～設問 8 は、設問 2 で選択した回答により回答する設問が異なります。  
 設問欄に印字しているマークにて回答する設問をご確認のうえ、ご回答をお願いいたします。

<p>ここにマークを印字しています。</p>	「受入れ意向あり」を選択した場合	⇒★マークが印字されている設問(設問 3-1、設問 4～設問 8)を回答してください
	「受入れ意向なし」を選択した場合	⇒☆マークが印字されている設問(設問 3-2)を回答してください
	「未定」を選択した場合	⇒ 第 2 部の回答は以上で終了です。設問 31（13 ページ）へ進んでください

**★ 学部における「私費外国人留学生」今後の受入れ意向ありの理由**  
**設問 3-1**

**（該当するものをすべて選択）**

日本人学生数の減少による定員確保       学内のグローバル化の実現  
 地域のグローバル化の実現       その他（      ）

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください（全角 2,000 文字まで）

☆

学部における「私費外国人留学生」今後の受入れ意向なしの理由

## 設問 3-2

(該当するものをすべて選択)

- 日本人学生のみでの定員確保ができる       学内をグローバル化する必要がない  
 地域のグローバル化を進める必要がなく要請もない       受入れたいが学内の受入れの環境・体制が整わずできない  
 必要性は感じているがまだ学内での議論がなされていない       その他 (      )

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください(全角 2,000 文字まで)

★

学部における「私費外国人留学生」今後の受入れに際して、「a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者」と「b：海外からの直接入学者」それぞれの入学者受入れ予定

## 設問 4

※「b：海外からの直接入学」にはツィニングプログラムやダブルディグリープログラムを含む

(1つだけ選択)

- 「a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者」のみ受入れ予定あり  
 「b：海外からの直接入学者」のみ受入れ予定あり  
 「a」と「b」の両方受入れ予定あり  
 未定

★

学部における「私費外国人留学生」リクルーティングにおいて、特に注力している国・地域の有無

## 設問 5

(1つだけ選択)

- あり       なし

「あり」を選択した場合は設問 6 を回答



## 設問 6

リクルーティングに特に注力されている国・地域を最大 3 つまでアンケートフォーム上のプルダウンで選択してください。

※アンケートフォーム上のプルダウンで選択

★

学部における「私費外国人留学生」リクルーティングにおいて、現地の情報が不足している国・地域の有無

## 設問 7

(1つだけ選択)

- あり       なし

「あり」を選択した場合は設問 8 を回答



## 設問 8

現地の情報が不足している国・地域を最大 3 つまでアンケートフォーム上のプルダウンで選択してください。

※アンケートフォーム上のプルダウンで選択

続いて、設問 31 (13 ページ) へ進んでください。

第2部（学部における私費外国人留学生在籍ありと回答した学校）

「私費外国人留学生」在籍ありと回答した学校は、設問9～設問30を回答してください。

設問9 学部における「私費外国人留学生」受入れの目的・理由  
【必須】

（該当するものをすべて選択）

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 日本人学生数の減少による定員確保 | <input type="checkbox"/> 学内のグローバル化の実現       |
| <input type="checkbox"/> 地域のグローバル化の実現     | <input type="checkbox"/> 学内の受入れの環境・体制が整っている |
| <input type="checkbox"/> その他（ ）           |   |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください（全角2,000文字まで）

設問10 学部における「私費外国人留学生」の、「a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者」と「b：海外からの直接入学者」の在籍内訳  
【必須】

※「b：海外からの直接入学」にはツインングプログラムやダブルディグリープログラムを含む

（1つだけ選択）

- 「a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者」のみ在籍あり
- 「b：海外からの直接入学者」のみ在籍あり
- 「a」と「b」の両方  
在籍あり

次の設問11～設問30は、設問10で選択した回答により回答する設問が異なります。  
設問欄に印字しているマークにて回答する設問をご確認のうえ、ご回答をお願いいたします。

「aのみ」を選択した場合	⇒△マークが印字されている設問を回答してください (設問11～設問15-2、設問24、設問29、設問30)
「bのみ」を選択した場合	⇒▲マークが印字されている設問を回答してください (設問13～設問30)
「aとbの両方」を選択した場合	⇒▲マークが印字されている設問を回答してください (設問11、設問13～設問30)

△ ▲ 「a：日本国内からの入学者」の出身校  
設問11 （それぞれ1つだけ選択）

日本語教育機関	<input type="radio"/> 該当者あり	<input type="radio"/> 該当者なし
高等学校	<input type="radio"/> 該当者あり	<input type="radio"/> 該当者なし
インターナショナルスクール	<input type="radio"/> 該当者あり	<input type="radio"/> 該当者なし
その他または不明	<input type="radio"/> 該当者あり	<input type="radio"/> 該当者なし



「b：海外からの直接入学者」を受入れていない理由

設問 12

(該当するものをすべて選択)

- 中等教育までの学習範囲が均一でない
- 出願書類を提出させることが困難
- 入学後の日本語のレベルが確保されない
- 英語で学位取得コースの設置が困難だから
- 出願者へのサポートが困難
- オンライン審査等海外在住者の審査ノウハウがない
- 日本国内から入学する留学生の受入れで充分
- その他 ( )

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください (全角 2,000 文字まで)



「a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者」及び「b：海外からの直接入学者」の受入れ状況

設問 13

a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者（1つだけ選択）

- 全学部・学科・コースで受入れている
- 一部の学部・学科・コースで受入れている
- 「a：国内からの入学者」は在籍していない

b：海外からの直接入学者（1つだけ選択）

- 全学部・学科・コースで受入れている
- 一部の学部・学科・コースで受入れている
- 「b：海外からの直接入学者」は在籍していない



学部における「私費外国人留学生」受入れ数増加の必要有無

設問 14

(1つだけ選択)

- 必要
- 必要なし
- 未定

「必要」を選択した場合は設問 15-1 を回答

設問 15-1 学部における「私費外国人留学生」今後の受入れ数増加が必要な理由

(該当するものをすべて選択)

- 日本人学生数の減少による定員確保
- 学内の(更なる)グローバル化の実現
- その他 ( )
- 目標とする留学生数確保
- 地域の(更なる)グローバル化の実現

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください (全角 2,000 文字まで)

「必要なし」を選択した場合は設問 15-2 を回答

設問 15-2 学部における「私費外国人留学生」今後の受入れ数増加が不要なしの理由

(該当するものをすべて選択)

- 日本人学生も十分に獲得できており定員に空きがない
- 学内のグローバル化は既の実現済み
- 学内の受入れの環境・体制が整っていない
- 目標とする留学生数を確保できている
- 地域のグローバル化への課題がなく要請もない
- その他 ( )

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください (全角 2,000 文字まで)

▲ ▲ 海外から直接受入れる私費外国人留学生の選抜について、EJU の成績提出を必須とせず、渡日不要  
 設問 16 で入学許可を出す制度を有する学部・学科の有無

(1つだけ選択)  
 制度あり／全学部・学科で実施                       制度あり／一部の学部・学科で実施  
 制度なし

「制度あり/  
全学部・学  
科で実施」を  
選択した場  
合は設問  
17-1を回答

設問 17-1 EJU 不要・渡日不要の入学許可の制度について今後の予定

(1つだけ選択)  
 今後も現状のまま継続する予定                       実施する学部・学科数を減らす予定  
 今後は実施しない予定

「制度あり/  
一部の学  
部・学科で  
実施」を選  
択した場  
合は設問  
17-2を回  
答

設問 17-2 EJU 不要・渡日不要の入学許可の制度について今後の予定

(1つだけ選択)  
 今後も現状のまま継続する予定                       実施する学部・学科数を増やす予定  
 実施する学部・学科数を減らす予定                       今後は実施しない予定

「制度なし」  
を選択した  
場合は設  
問 17-3を  
回答

設問 17-3 EJU 不要・渡日不要の入学許可の制度について今後の予定

(1つだけ選択)  
 今後も実施しない予定                       今後は一部の学部・学科で導入予定  
 今後は全学部・学科で導入予定                       未定

▲ ▲ 海外から直接受入れる私費外国人留学生の選抜について、EJU の成績を入試の合否判断に利用して  
 設問 18 いるか

(1つだけ選択)  
 利用している                       今後利用予定／検討中  
 利用しているが中止予定                       利用していない

「利用している」  
「今後利用予  
定／検討中」  
「利用してい  
るが中止予  
定」を選  
択した場  
合は設問  
19を回  
答

設問 19 海外から直接受入れる私費外国人留学生の選抜について、EJUの成績を合否  
 判断に利用している・することを検討する目的・理由

(該当するものをすべて選択)  
 入学時点での学習内容を日本人学 生と揃えるため                       必要な日本語力・基礎学力を備えて  
いるか確認するため  
 二次試験の対象を絞り込むため                       留学生統一試験として EJU があるから  
 大学入学者選抜実施要項で文部 科学省が推奨しているため                       独自試験の作成と実施が困難である  
ため  
 その他 (      )

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください (全角 2,000 文字まで)

「今後利用予定 / 検討中」  
「利用している  
が中止予定」  
「利用していない」を選択した  
場合は設問 20  
を回答

**設問 20 海外から直接受入れる私費外国人留学生の選抜について、EJUの成績を合否判断に現在利用していない・今後利用中止する理由**

(該当するものをすべて選択)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> EJU 利用の有無にかかわらず今後留学生の受入れを中止するから                  | <input type="checkbox"/> 留学生対象の選抜方法を設けず、一般学生対象の選抜方法（総合型選抜等）で代替できるから       |
| <input type="checkbox"/> EJU で出題されている科目（日本語、数学、総合科目、理科）以外の科目で、独自試験で選抜するから | <input type="checkbox"/> EJU の基礎科目（数学、理科、総合科目）ではなく、SAT 等、他の試験の結果で選抜しているから |
| <input type="checkbox"/> EJU の日本語科目ではなく、日本語能力試験等、別の試験で日本語能力を測定しているから      | <input type="checkbox"/> 出願者の学力が高く、EJU の基礎科目（数学、理科、総合科目）では学力を正確に測定できないから  |
| <input type="checkbox"/> 出願者の学力が低く、EJU の基礎科目（数学、理科、総合科目）では学力を正確に測定できないから  | <input type="checkbox"/> 入学後に日本語及び基礎科目を学内で教育するため、入試選抜で日本語能力、基礎科目の測定が不要だから |
| <input type="checkbox"/> EJU を受験できる国・地域が限られているから                          | <input type="checkbox"/> 渡日前奨学金枠のために利用しているから                              |
| <input type="checkbox"/> その他（ ）   |   |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください（全角 2,000 文字まで）



**海外から直接受入れる私費外国人留学生の選抜について、今後の EJU の利用意向・予定**

**設問 21**

(1つだけ選択)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="radio"/> 現状維持                  | <input type="radio"/> 今後 EJU の利用学部・学科を増やす予定 |
| <input type="radio"/> 今後 EJU の利用学部・学科を減らす予定 | <input type="radio"/> 未定                    |



**海外から直接受入れる私費外国人留学生の選抜について、合格までのいずれかの選考過程に渡日が必要か**

**設問 22**

(1つだけ選択)

- 必要     必要なし

「必要」を選択した場合は設問 23  
を回答

**設問 23 日本国内で面接審査及び学力検査を実施しなければならない理由**

(該当するものをすべて選択)

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 海外の試験会場の確保が困難              | <input type="checkbox"/> 海外の現地試験実施スタッフの確保が困難     |
| <input type="checkbox"/> 海外で入試を実施するための学内出張者の確保が困難   | <input type="checkbox"/> 海外での現地入試実施の経験がなくノウハウがない |
| <input type="checkbox"/> オンラインの面接では不正防止ができない        | <input type="checkbox"/> オンラインの面接では学生の資質が判断できない  |
| <input type="checkbox"/> 時差がある国向けの複数パターン入試問題を用意できない | <input type="checkbox"/> 全ての受験生が同じ条件で受験すべき       |
| <input type="checkbox"/> その他（ ）                     |  |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください（全角 2,000 文字まで）

設問 24 学部における「私費外国人留学生」の、「a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者」と「b：海外からの直接入学者」今後の入学者数に関する予定

△ ▲ 学部における「私費外国人留学生」の、「a：日本国内（日本語教育機関・高校等）からの入学者」の今後の入学者数

（1つだけ選択）

- 増やす予定                       現状維持の予定  
 減らす予定                       未定

▲ ▲ 学部における「私費外国人留学生」の、「b：海外からの直接入学者」の今後の入学者数に関する予定

（1つだけ選択）

- 増やす予定                       現状維持の予定  
 減らす予定                       未定

▲ ▲ 海外からの直接入学者のリクルーティングにおいて、特に注力している国・地域の有無

設問 25

（1つだけ選択）

- あり     なし

「あり」を選択した場合は設問 26 を回答



設問 26 リクルーティングに特に注力されている国・地域を最大 3 つまでアンケートフォーム上のプルダウンで選択してください。

※アンケートフォーム上のプルダウンで選択

▲ ▲ 海外からの直接入学者のリクルーティングにおいて、現地の情報が不足している国・地域の有無

設問 27

（1つだけ選択）

- あり     なし

「あり」を選択した場合は設問 28 を回答



設問 28 現地の情報が不足している国・地域を最大 3 つまでアンケートフォーム上のプルダウンで選択してください。

※アンケートフォーム上のプルダウンで選択

△ ▲ ▲ 海外から直接受入れる私費外国人留学生の選抜について、指定校推薦で受入れる海外の日本語教育機関・高等学校の有無

設問 29

（1つだけ選択）

- あり     なし

△ ▲ ▲ 私費留学生リクルーティングにおける工夫及び課題の解決例・成功例

設問 30

任意回答。自由記述欄にご記入ください（全角 2,000 文字まで）。

続いて、設問 31（13 ページ）へ進んでください。

## 第3部 (共通設問)

設問 31 以降は、私費外国人留学生の在籍有無によらず、全員回答してください。

### 設問 31 英語で学位(学士)取得可能なコースの設置状況

【必須】

(1つだけ選択)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="radio"/> 設置あり/今後増設の予定       | <input type="radio"/> 設置あり/現状維持の予定     |
| <input type="radio"/> 設置あり/今後減らすまたは廃止の予定 | <input type="radio"/> 設置なし/今後の新規設置予定あり |
| <input type="radio"/> 設置なし/今後の新規設置を検討中   | <input type="radio"/> 設置なし/今後の新規設置予定なし |

「設置あり」を選択した場合は設問 32 と設問 33 を回答。

### 設問 32 設置コースにおける課題の所在

(該当するものをすべて選択)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 課題なし                        | <input type="checkbox"/> 入試広報と認知拡大が難しい             |
| <input type="checkbox"/> 定員充足率が低い                    | <input type="checkbox"/> 英語で指導できる教員不足でコースの安定運営が難しい |
| <input type="checkbox"/> 英語での業務ができる職員不足でコースの安定運営が難しい | <input type="checkbox"/> 日本人学生の人数比率が低い             |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                     |  |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください(全角 2,000 文字まで)

### 設問 33 在学期間における日本語学習について

(1つだけ選択)

- |                             |                               |
|-----------------------------|-------------------------------|
| <input type="radio"/> 4年間必須 | <input type="radio"/> 一部の期間必須 |
| <input type="radio"/> 選択制   | <input type="radio"/> なし      |

「4年間必須」「一部の期間必須」を選択した場合は設問 34 を回答。

### 設問 34 卒業時の日本語到達レベル(コースごとの平均値。コースごとの平均値が異なる場合は、そのすべてを選択)

(該当するものをすべて選択)

- |                                  |                                  |
|----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> JLPT N4 | <input type="checkbox"/> JLPT N3 |
| <input type="checkbox"/> JLPT N2 | <input type="checkbox"/> JLPT N1 |
| <input type="checkbox"/> ビジネスレベル | <input type="checkbox"/> わからない   |
| <input type="checkbox"/> その他 ( ) |                                  |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください(全角 2,000 文字まで)

**設問 35 日本語能力が不十分な学生も入学できるプログラム（入学前に日本語の予備コースを設けている場合及び英語のみで学位取得可能なコースを除く）の設置状況**  
**【必須】**

例 1) 日本語力不問または N3 レベル以下での入学可。渡日後に一定期間日本語を集中的に学んだ後、専門教育を日本語または日英両言語で受ける。

例 2) 日本語力不問または N3 レベル以下での入学可。渡日後は英語で専門教育を学びつつ日本語も学び、学部課程の途中から専門教育を日本語で全て又は一部学ぶ。（日本語で学ぶ専門教育の比率は問わない）

**(1つだけ選択)**

- |  |  |
|--|--|
| <input type="radio"/> 設置あり／今後増設の予定       | <input type="radio"/> 設置あり／現状維持の予定     |
| <input type="radio"/> 設置あり／今後減らすまたは廃止の予定 | <input type="radio"/> 設置なし／今後の新規設置予定あり |
| <input type="radio"/> 設置なし／今後の新規設置を検討中   | <input type="radio"/> 設置なし／今後の新規設置予定なし |

「設置あり」を選択した場合は設問 36 を回答。

**設問 36 設置プログラムの正式名称**  
**任意**

自由記述欄にご記入ください（全角 2,000 文字まで）。

次の設問 37～設問 42 は、「5 ページにて「私費外国人留学生の在籍あり」と回答した場合」または「設問 2 (6 ページ) で「受入れ意向あり」と回答した場合」にご回答をお願いいたします。

**設問 37 私費外国人留学生のリクルーティングに関する課題感の有無**

**(1つだけ選択)**

- 課題感あり  課題感なし

「課題感あり」を選択した場合は設問 38 を回答。

**設問 38 課題感の内容**

**(該当するものをすべて選択)**

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 海外拠点の設置            | <input type="checkbox"/> 広報媒体の選択・決定    |
| <input type="checkbox"/> 広報内容の多言語対応         | <input type="checkbox"/> 広報の費用対効果のバランス |
| <input type="checkbox"/> 留学生リクルーティングの専門家の配置 | <input type="checkbox"/> 現地高校との関係構築    |
| <input type="checkbox"/> 現地日本語学校との関係構築      | <input type="checkbox"/> 現地留学エージェントの利用 |
| <input type="checkbox"/> 国内日本語学校との関係構築      | <input type="checkbox"/> その他 ( )       |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください（全角 2,000 文字まで）

**設問 39 私費外国人留学生の受入れにかかる出願・入試に関する課題感の有無**

(1つだけ選択)

- 課題感あり  課題感なし

「課題感あり」を選択した場合は設問 40 を回答。



**設問 40 課題感の内容**

(該当するものをすべて選択)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 出願書類の不備確認     | <input type="checkbox"/> 郵送による出願書類の授受      |
| <input type="checkbox"/> オンライン出願の導入・運用 | <input type="checkbox"/> オンライン審査のノウハウ      |
| <input type="checkbox"/> 留学生選抜のノウハウ    | <input type="checkbox"/> 留学生の学力レベルの判断      |
| <input type="checkbox"/> 留学生の日本語レベルの判断 | <input type="checkbox"/> 海外の中等教育との学習範囲との差異 |
| <input type="checkbox"/> 査証申請手続きの負担    | <input type="checkbox"/> その他 ( )           |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください(全角 2,000 文字まで)

**設問 41 私費外国人留学生の在学中の学業・生活サポートに関する課題感の有無**

(1つだけ選択)

- 課題感あり  課題感なし

「課題感あり」を選択した場合は設問 42 を回答。



**設問 42 課題感の内容**

(該当するものをすべて選択)

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 担当教員の不足       | <input type="checkbox"/> 担当職員の不足          |
| <input type="checkbox"/> 語学サポートの負担     | <input type="checkbox"/> 経費支弁サポートの負担      |
| <input type="checkbox"/> 宿舍の確保が困難      | <input type="checkbox"/> 成績・学業の質の担保にかかる負担 |
| <input type="checkbox"/> 大学院など進学に関する指導 | <input type="checkbox"/> 就職に関する指導         |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )       |   |

※その他を選択した場合には、その理由もご回答ください(全角 2,000 文字まで)

設問 43 は、私費外国人留学生の在籍有無によらず全員ご回答をお願いいたします。

**【全員回答】**

**設問 43 日本学生支援機構の留学生支援事業(留学情報提供、日本留学フェア、日本留学試験、学習奨励費など)について、ご意見がありましたらご記載ください。**

任意

自由記述欄にご記入ください(全角 2,000 文字まで)。

**以上でアンケートは終了です。**

## 4. Q&A

### 【調査概要に関すること】

**Q1** 現場の職員ではなく国際担当理事・副学長または国際関係部署長に回答を求めるのはなぜでしょうか。それ以外の職員しか状況が分からない設問もあるのですが。

今回の調査においては、貴学の留学生受入れの目的・方針・将来的意向について伺う設問があるため、国際担当理事・副学長または国際関係部署長を中心にご回答をお願いしておりますが、そのほかのご担当者しか回答できない設問がありましたら、お手数ですが学内で回答をお取りまとめいただき、国際担当理事・副学長または国際関係部署長ご了承のもとにご回答をお願いします。

**Q2** 本学では私費外国人留学生の募集を停止（予定）しています。回答する必要がありますか。

募集を停止、停止予定の場合も現状をご回答ください。

**Q3** アンケート結果は公表されますか。

アンケート結果の公表については現在検討中です。公表が決定した場合は、「日本留学情報サイト (<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/>)」にてお知らせする予定です。

### 【回答方法に関すること】

**Q4** 全学分の回答を取りまとめなければいけないでしょうか。学部（学科）により受入れ状況が大きく異なるため、取りまとめが困難です。

可能な範囲で全学分をお取りまとめのうえご回答いただきたいと考えておりますが、学部（学科）により受入れ状況や方針等が異なる場合には、学部（学科）単位でご回答いただいてもかまいません。

### 【設問に関すること】

**Q5** 学校名の選択（5 ページ）で本学の学校名がプルダウン上に表示されないのですが。

「貴学の所在地（都道府県）」の選択にて、他のキャンパスが所在する都道府県を選択し直してください。

**Q6** 地方公共団体や日本国内の財団等から奨学金を受けている外国人留学生が在籍していますが、5 ページの設問で「私費留学生：在籍あり」と回答しても良いでしょうか。

2024年5月1日時点で学部正規課程に在籍する場合調査対象となりますので、該当する奨学金を受ける留学生のみ在籍する場合でも「在籍あり」としてご回答をお願いいたします。

### 【アンケートフォームに関すること】

**Q7** 先ほどアンケートフォームで回答しましたが、入力誤りに気がつきました。回答内容の修正はどのようにすればできるか教えてください。

恐れ入りますが、お問い合わせ窓口（本回答要領 2 ページ参照）までご連絡をお願いいたします。